

# 大館の歴史散歩

古記録・紀行文  
を歩く ⑧

## 『郷村史略』にみる

### 家数と人口と馬数 (上)

『郷村史略』は、安政四年（一八五七）の調べ（以下、当年調という）を基に作成され、寛政十二年（一八〇〇）の調べ（以下、先調という）も注記された江戸時代後期の佐竹藩領内の町と村の様子を知ることのできる貴重な史料である。同様の性格を持つものに、江戸時代中期の享保十五年（一七三〇）、青龍岡見知愛の編さんした『秋田六郡郡邑記』があるが、『郷村史略』には『秋田六郡郡邑記』にみられない人口や馬数が記載されており、当時の姿をより具体的に伺い知ることができると考えられるため、それらを総合的に突き合わせなければ『郷村史略』の正しい姿を復元できないが、それは今後の課題として、ここでは大館市史編さん調査資料第四集『齋藤家所蔵本 郷村史略』を基にみていきたい。

大館市関係分としては、親郷・寄郷・支郷合わせて九十五カ町村ほどが記載されている。親郷・寄郷には、周辺の親郷・寄郷からの里程、駄賃、舟運、市日を書き、次いで村高と免、利用している田水、家居数、人口、馬数、支郷の村名とその説明、社寺縁起、そして最後に村の簡単な歴史を記している。表は、それらを旧町村地区ごとに再編して、『当年調』の家数と人口と馬

数についてまとめてみたものである。『郷村史略』には、当然のことながら現代の行政区画と整合するようには記載されていない所がある。例えば、立花村と山田渡村は、櫃崎村の支郷としてまとめられているため、その個々の数値は算出し得ない。したがって表では、立花村と山田渡村の数値は下川沿地区に入らず、真中地区の数値に加わっている。また、根下戸村の家数は写し忘

れのためか記載がみられない。表の数値にはこのような問題が残るが、以下、表と各町村についての記載事項をみながら、江戸時代後記の大館地方を旅し、様子をのぞいてみよう。

市役所史跡探訪会

## 安政4年の 家数・人口・馬数

地区	家数	人口	馬数
大館	(戸) 653	(人) 3,144	(頭) 495
釈迦内	369	1,957	535
長木	274	1,079	375
上川沿	181 +α	1,049	372
下川沿	190	686	265
二井田	329	1,560	492
真中	283	1,271	356
十二所	448	1,922	761
花岡	204	1,138	306
矢立	218	1,205	352
計	3,149 +α	15,011	4,309

+αは根下戸村の分



## 私の本棚

中央図書館新着図書

### 『法律家シェイクスピア』

小室 金之助 著 新潮社

シェイクスピアは法律家だったのか？

シェイクスピアの作品に登場するおびただしい量の法律用語、法律知識を分析し、その作品と人物像を解明する、法律家の目によるシェイクスピア研究。



**一般書** ◇猫だつて夢を見る (丸谷才一) ◇緑の底の底 (船戸与一) ◇あのポプラの上が空 (三浦綾子) ◇古代貴族と地方豪族 (野村忠夫) ◇イングリッド・バーグマン (リーマー) ◇テレビニュース (平野次郎) ◇萩の雨 (連城三紀彦) ◇人形たちの椅子 (赤川次郎) ◇庚申信仰 (飯田道夫) ほか

**児童書** ◇ぼくのジャングルを救って！ (モニカ=サーク) ◇サンタクロースの冒険 (ボーム) ほか

12月のテーマ関連図書コーナー  
『鎮魂歌 '89』

親子読み聞かせ会  
毎週金曜日 午後2時30分から

中央図書館の休館日  
12月17日、23日、27日～1月4日、15日

## ご存じですか？

### おもちにカビを寄せつけない

お正月に欠かせないのが、おせち料理とおもち。  
おせち料理は日持ちがよく、日本人の食生活と美意識が結びついた料理です。  
おもちはお正月につきものですが、関西では丸いもち、関東では一枚ののしもちを切った四角いもちが普通のようにです。  
ところで、最近はおもちの暖房事情がよくなったせいもあって、おもちにカビがはえやすいですが、おもちの表面をよくふき取ってから、酒

か焼酎でふいておくとかび防止に役立ちます。カラシにもカビを抑える働きがあります。小皿やおちよこに、大さじ二杯分ほどの練りカラシを入れて和紙でフタをし、おもちの箱に入れておくのもカビ防止の工夫の一つ。鏡もちは、重なり合ったところにカビがはえやすいものです。これを防ぐには、供えるときに米粒を五つか六つ、おもちの間に敷いておくと、通気性がよくなって効果的です。  
のしもちを切るときは、おもちが包丁にくっつかないように工夫します。ぬれ布きんで包丁をふいたり、大根をそばに置いて切るつど包丁で切れ目を入れたりとスムーズにおもちが切れます。